

団交報告

2008年8月28日、14:00より第3貨物ビル会議室において団交が開かれました。
会社側出席者は佐野人事部長、中島氏、境氏でした。
マイレージ、定昇率、新報酬制度、新職務制度、に関するものでした。

■マイレージ(交通費)について

3月31日の春闘でマイレージをあげるよう要求しましたが、
会社側はやっと今回の団交で10月1日付にてマイレージを27円/kmから30円/kmに回答しました。
会社側にはなぜ10月1日付からなのか、9月1日からなぜすぐできないのか？を追及しました。
会社側はシフト手当を翌月払いにした問題等々、自分たちの都合のいいことは事前に従業員代表との話し合いもなくいきなりやっています。従業員に利益となること（自分達にとっては都合の悪いこと）はすぐやらないのは会社の横暴です。
いままでの3月31日の回答から今回の決定に至るまでなぜこんなに時間がかかったのでしょうか？
3月31日で1L/130円が8月現在では1L/180円にあがっています。
組合側の要求は3月31日時点で30円/kmのマイレージを求めていますでしたが
現在の1L/180円にガソリン代が高騰した現在では、会社が資料として出した書面に照らし合わせても34円/kmのマイレージです。組合主張としてマイレージの方程式を採用しろと要求していきます。
通勤方法（タクシー通勤等の公共交通機関）の変更をしようとした方がいましたが拒否されてしまいました。
就業規則では毎月5日までに所属長の許可を得れば、通勤方法は変えられるはずですが、会社側はCOST SAVEでタクシー通勤への変更を認めようとしません。会社側には社員が通勤方法（タクシー通勤等の公共交通機関）の変更を要求した場合mgrもしくはSrmgrがrefuse(拒否)を絶対しないように強く要求しました。

■春闘の回答について

賃金に関する要求で過去定昇過去不足分13.95%は応じられないとの回答です。
本年度の昇給率は個人の人事考課（PA）の結果及び現在の給与の位置により判断され、
平均昇給率は1.7%です。こんな超低額では、がんばれば給料が上がる制度ではないと思われまます。
現在給料が頭打ちになっている従業員のモチベーションは下がる一方です。
新報酬制度、新職務制度に対する矛盾点をあらためるよう再度要求しました。
定昇制度と査定制度に問題があり、会社側には正しい査定制度を作るよう要求しました。
相変わらず明確な数字をださない不誠実団交でした。
7月の全国消費者物価指数の前年同月比上昇率がほぼ10年半ぶりに2%台に乗りました。
資源高を背景に相次ぐ食料品の値上げとガソリンなどエネルギー関連商品の価格高騰が我々の家計を直撃しています。
明らかに交通費はイーブンに払われていません、従業員の負担が増すばかりです。

■今年の健康診断の時間帯について

今年はなぜか、午前中の検診しかなかったことを受け、いままでどうり午後にも健康診断を行うように要請しました。
成田では午後勤務しかない人もいます。なかには健康診断を受けるため休みにされた人もいますし、一回午前中に受けに来て、一回帰り、また午後勤務に来る人もいました。
労働安全衛生法で健康診断は就業時間内に行わなければなりません。
次回の健康診断の時間帯を見直し、会社側は今回勤務時間外に健康診断に来た方は申請すればその時間を勤務とみなし賃金を支払います。

随時組合員の加入を行っております。

HPアドレスは <http://www.fdxunion.com>

メールアドレスは fdxunion@fdxunion.com